



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <http://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植竹 正隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 友近 潤二

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	61,342	1.2	3,429	19.9	3,707	17.7	2,280	11.2
29年3月期第3四半期	62,077	29.9	4,283	45.3	4,504	46.2	2,568	51.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,058百万円 (%) 29年3月期第3四半期 3,544百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	34.81	
29年3月期第3四半期	39.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	124,357	80,537	60.2	1,142.13
29年3月期	122,058	78,169	59.4	1,107.57

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 74,813百万円 29年3月期 72,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.00		10.00	18.00
30年3月期		9.00			
30年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 2円00銭 (創業100周年記念配当)

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	2.9	4,100	25.1	4,300	29.2	2,500	31.4	38.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	69,068,822 株	29年3月期	69,068,822 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	3,565,300 株	29年3月期	3,565,050 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	65,503,686 株	29年3月期3Q	65,690,521 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進諸国で堅調な成長が続いたことに加え、中国も安定的に推移したことにより、広域的に緩やかな拡大基調を維持しました。

当社グループを巡る環境としましては、前年度に落ち込んだ船舶修繕需要の一部に戻りがあったほか、コンテナ分野の市況が急回復したものの、調整局面が続く新造船市場での需要後退に加え、原材料価格も強含みで推移したことから、全体では厳しい経営環境が持続しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は61,342百万円（前年同期比1.2%減）となり、営業利益は3,429百万円（同19.9%減）、経常利益は3,707百万円（同17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,280百万円（同11.2%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

工業用塗料の販売はほぼ横ばいとなりましたが、主力の船舶用塗料の販売が、新造船市場を中心に低迷したことから、売上高は25,745百万円（前年同期比3.4%減）となりました。セグメント利益は、売上減と原価率の上昇等により、924百万円と1,491百万円の減益（同61.7%減）になりました。

② 中国

中国造船業の調整局面が続き、かつ工業用塗料の需要も低迷したものの、船舶修繕需要の一部で持ち直しが見られ、またコンテナ用塗料の販売が急回復したことから、売上高は13,423百万円（同7.3%増）となりました。セグメント利益は、売上増や販売管理費の低減等により、311百万円（前年同四半期はセグメント損失371百万円）と683百万円改善しました。

③ 韓国

韓国造船業が調整色を強めたことから、売上高は4,595百万円（同43.1%減）となり、セグメント利益は、費用の削減に努めたものの売上の減少を補うには至らず、128百万円と510百万円の減益（同80.0%減）になりました。

④ 東南アジア

前年同期に不調であった船舶修繕需要に一部戻りがあったことから、売上高は8,042百万円（同7.8%増）となり、セグメント利益は1,178百万円と11百万円の増益（同1.0%増）になりました。

⑤ 欧州・米国

前年同期に不調であった船舶修繕需要に戻りがあったことから、売上高は9,536百万円（同29.4%増）となり、売上増に伴い、セグメント損失は246百万円（前年同四半期はセグメント損失674百万円）と427百万円改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2,299百万円増加の124,357百万円となりました。

① 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ、1,610百万円増加の85,611百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（3,295百万円）や商品及び製品の増加（2,307百万円）、受取手形及び売掛金の増加（1,204百万円）、原材料及び貯蔵品の増加（847百万円）であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、688百万円増加の38,745百万円となりました。主な増加要因は、投資有価証券の増加（675百万円）であります。

② 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ、391百万円増加の36,892百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（1,241百万円）や未払法人税等の減少（579百万円）、未払金の減少（180百万円）であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、459百万円減少の6,928百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少（667百万円）や繰延税金負債の増加（148百万円）であります。

③ 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ、2,368百万円増加の80,537百万円となりました。主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加（1,035百万円）や為替換算調整勘定の増加（701百万円）であります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は24,747百万円と前連結会計年度末に比べ3,655百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、10百万円となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益3,715百万円、減価償却費1,320百万円であり、主な減少は、たな卸資産の増減額2,825百万円、法人税等の支払額1,244百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、1,586百万円となりました。主な増加は、定期預金の払戻による収入15,016百万円であり、主な減少は、定期預金の預入による支出15,388百万円、固定資産の取得による支出1,277百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、1,820百万円となりました。主な減少は、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額1,680百万円です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,918	33,622
受取手形及び売掛金	32,604	33,808
有価証券	186	330
商品及び製品	7,830	10,137
仕掛品	456	463
原材料及び貯蔵品	5,770	6,617
繰延税金資産	1,064	904
その他	1,288	1,365
貸倒引当金	△2,117	△1,638
流動資産合計	84,001	85,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,538	8,271
機械装置及び運搬具(純額)	3,099	4,766
土地	13,180	13,203
その他(純額)	3,008	716
有形固定資産合計	26,826	26,958
無形固定資産	1,427	1,393
投資その他の資産		
投資有価証券	8,382	9,058
退職給付に係る資産	80	76
繰延税金資産	548	569
その他	1,947	1,789
貸倒引当金	△1,156	△1,099
投資その他の資産合計	9,802	10,394
固定資産合計	38,056	38,745
資産合計	122,058	124,357

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,645	12,886
短期借入金	17,356	17,225
1年内返済予定の長期借入金	31	714
未払金	2,743	2,563
未払法人税等	836	257
賞与引当金	120	321
役員賞与引当金	-	30
製品保証引当金	289	277
その他	3,475	2,615
流動負債合計	36,501	36,892
固定負債		
長期借入金	2,706	2,038
長期末払金	100	107
繰延税金負債	604	753
再評価に係る繰延税金負債	2,252	2,252
退職給付に係る負債	1,356	1,397
その他	367	378
固定負債合計	7,387	6,928
負債合計	43,889	43,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	7,783	7,783
利益剰余金	49,045	50,081
自己株式	△1,702	△1,702
株主資本合計	66,752	67,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,109	2,597
土地再評価差額金	3,863	3,863
為替換算調整勘定	△31	669
退職給付に係る調整累計額	△143	△105
その他の包括利益累計額合計	5,797	7,025
非支配株主持分	5,618	5,723
純資産合計	78,169	80,537
負債純資産合計	122,058	124,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	62,077	61,342
売上原価	41,869	43,096
売上総利益	20,207	18,246
販売費及び一般管理費	15,924	14,816
営業利益	4,283	3,429
営業外収益		
受取利息	171	220
受取配当金	241	185
受取ロイヤリティー	57	58
技術指導料	65	74
その他	278	261
営業外収益合計	815	800
営業外費用		
支払利息	246	228
為替差損	247	215
その他	100	78
営業外費用合計	594	522
経常利益	4,504	3,707
特別利益		
固定資産売却益	4	12
特別利益合計	4	12
特別損失		
固定資産売却損	0	5
投資有価証券評価損	29	-
会員権評価損	4	-
貸倒引当金繰入額	3	-
特別損失合計	38	5
税金等調整前四半期純利益	4,470	3,715
法人税、住民税及び事業税	1,171	901
法人税等調整額	189	110
法人税等合計	1,361	1,012
四半期純利益	3,109	2,703
非支配株主に帰属する四半期純利益	540	422
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,568	2,280

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,109	2,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	451	489
為替換算調整勘定	△7,135	828
退職給付に係る調整額	31	38
その他の包括利益合計	△6,653	1,355
四半期包括利益	△3,544	4,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,345	3,508
非支配株主に係る四半期包括利益	△199	549

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,470	3,715
減価償却費	1,277	1,320
のれん償却額	20	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△68	△595
その他の引当金の増減額(△は減少)	230	206
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△28	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	55	90
受取利息及び受取配当金	△413	△405
支払利息	246	228
為替差損益(△は益)	124	△2
固定資産除売却損益(△は益)	8	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	29	-
売上債権の増減額(△は増加)	5,266	△595
たな卸資産の増減額(△は増加)	319	△2,825
未払又は未収消費税等の増減額	212	△135
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,336	1,027
その他	△997	△967
小計	9,417	1,084
利息及び配当金の受取額	411	396
利息の支払額	△247	△225
法人税等の支払額	△2,323	△1,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,258	10
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,140	△15,388
定期預金の払戻による収入	10,654	15,016
短期貸付金の純増減額(△は増加)	5	14
固定資産の取得による支出	△2,470	△1,277
固定資産の売却による収入	5	72
投資有価証券の取得による支出	△12	△12
その他	△61	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,017	△1,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△299	△149
長期借入れによる収入	1,000	50
長期借入金の返済による支出	△1,038	△34
自己株式の売却による収入	0	-
自己株式の取得による支出	△501	△0
配当金の支払額	△1,098	△1,224
非支配株主への配当金の支払額	△500	△455
その他	△8	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,448	△1,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,646	△259
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,853	△3,655
現金及び現金同等物の期首残高	26,828	28,403
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,974	24,747

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	26,658	12,513	8,070	7,463	7,370	62,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,271	2,763	230	2,065	531	7,862
計	28,930	15,277	8,301	9,528	7,901	69,939
セグメント利益又は 損失(△)	2,415	△371	638	1,166	△674	3,175

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント合計	3,175
セグメント間取引消去	1,933
全社費用(注)	△824
四半期連結損益計算書の営業利益	4,283

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	25,745	13,423	4,595	8,042	9,536	61,342
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,729	3,889	339	2,450	615	10,024
計	28,474	17,312	4,934	10,492	10,151	71,366
セグメント利益又は 損失(△)	924	311	128	1,178	△246	2,294

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント合計	2,294
セグメント間取引消去	1,910
全社費用（注）	△776
四半期連結損益計算書の営業利益	3,429

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

販売実績

前第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	21,703	8,371	8,025	4,142	6,945	49,187
工業用塗料	4,709	1,091	45	2,865	277	8,990
コンテナ用塗料	—	3,051	—	454	148	3,654
その他	245	—	—	—	—	245
計	26,658	12,513	8,070	7,463	7,370	62,077

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	20,586	7,061	4,503	4,440	9,114	45,706
工業用塗料	4,913	750	91	3,165	259	9,180
コンテナ用塗料	—	5,611	—	435	162	6,210
その他	245	—	—	—	—	245
計	25,745	13,423	4,595	8,042	9,536	61,342

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。